

テーマ 『いろんころん長崎』～現在・未来を見つめ、長崎をデザインしよう～

目標 地域自治体や関係機関との連携を深め、ふるさとを見つめ、その魅力を発見するとともに、ふるさとの産業を理解することを通して、ふるさとの未来について創造性豊かに、課題発見や問題解決に取り組むことに貢献しようとする意識を高める。

育成したい資質・能力

- ふるさとへの愛着と誇り
- 主体性・協調性
- 課題発見能力
問題解決能力
- ふるさとの未来を担うリーダーシップ

外部連携機関
(行政機関・事業所)

- 長崎県教育庁高校教育課
- 長崎県産業労働部
- 長崎県土木部
- 長崎県工業連合会
- 佐世保市商工会工業部会
- 佐世保市都市整備部
- 佐世保市工業会

連携
協働

長崎県立佐世保工業高等学校

ふるさと教育推進委員会 [委員長] 校長、[副委員長] 教頭
教務主任、企画部主任、進路指導主事、生徒会部主任、機械科主任、電子機械科主任、電気科主任、電子工学科主任、建築科主任、土木科主任、学年主任

<主な取組>

1 学期	5 月	年度当初アンケート（生徒・職員）
	6 月	ふるさと教育講話、県内企業説明会（3年生対象）
	7 月	長崎新発見（学年別のテーマに沿ってふるさとを知る）
	8 月	平和教育（外部講師招へい）
2 学期	10 月	インターンシップ（2年生）
	11 月	中間アンケート（生徒）
	12 月	進路体験発表会
3 学期	2 月	ふるさと教育講話、県内企業説明会（1・2年生対象）
	2 月	校内課題研究発表会
	2 月	年度末アンケート（生徒・職員）
	年間	課題研究（3年）
	随時	職場見学（現場見学）

成果指標

(1) ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合	80%
(2) 県内の企業等への就職を希望する生徒の割合	55%
(3) ふるさとを意識した進路指導や授業展開を考えるようになった教員の割合	90%

外部連携機関
(大学・専門機関)

- 長崎大学
- 長崎県立大学
- 長崎国際大学
- 長崎県立佐世保高等技術専門校

連携
協働